

【別 記】 事後審査型制限付き一般競争入札公告共通事項(業務委託)

A 入札に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 前年度の法人税若しくは所得税、固定資産税及び法人市民税若しくは市県民税を滞納していない者
- (2) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4に規定する資格制限に該当しない者
- (3) 入札参加資格申請日から入札日までの間において、川西市入札参加資格者指名停止基準に基づく指名停止を受けていない者及び公告日において国土交通省の営業停止処分を受けていない者
- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされていない者(国の資格再認定を受けた者を除く。)、民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生開始の申立てがなされていない者(開始決定後、国の認定を受けた者は除く。)
- (5) 次に掲げる各号のいずれにも該当しない者
 - ア 資本関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、子会社(会社法第2条第3号の規定による子会社をいう。以下同じ。)又は子会社の一方が会社更生法第2条第7項に規定する更生会社(以下「更生会社」という。)又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続が存続中の会社である場合は除く。
 - ① 親会社(会社法第2条第4号の規定による親会社をいう。以下同じ。)と子会社の関係にある場合
 - ② 親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合
 - イ 人的関係
以下のいずれかに該当する二者の場合。ただし、①については、会社の一方が更生会社又は民事再生法第2条第4号に規定する再生手続が存続中の会社である場合は除く。
 - ① 一方の会社の役員が、他方の会社の役員を現に兼ねている場合
 - ② 一方の会社の役員が、他方の会社の会社更生法第67条第1項又は民事再生法第64条第2項の規定により選任された管財人を現に兼ねている場合
 - ウ その他入札の適正さが阻害されると認められる場合
その他上記ア又はイと同視しうる資本関係又は人的関係があると認められる場合。

B 入札参加申請手続き

入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類を電子入札システムにより送信し、参加申請しなければならない。

- ア 入札参加申込書を兵庫県電子入札共同運営システムポータルサイト(川西市)(以下「川西市のポータルサイト」という。)からダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、申込書の添付資料として送信すること。
- イ 他に必要な提出書類(以下「資料」という。)がある場合は、入札公告に定めるものとし、川西市のポータルサイトからダウンロードのうえ、必要な事項を入力し、ファイル名を入札参加者名称(日本語)に変更し、申込書の添付資料として送信すること。

C 契約条項を示す場所

川西市契約規則及び川西市業務委託契約約款については、契約検査課(執務時間中)及び川西市ホームページにおいて閲覧することができる。

D 設計図書等の閲覧及びダウンロード

入札に付する建設工事(業務)の図面、設計書及び仕様書等(以下「設計図書等」という。)の閲覧及びダウンロードについては、公告に記載するパスワードを確認し、各自川西市のポータルサイトからダウンロードすること。(ただし、公告に記載のない場合にはこの限りではない。メール等によりパスワードを通知する。)

閲覧及びダウンロードが可能な期間は設計図書等の閲覧期間中とする(電子入札システムの休止時間を除く。)また、契約検査課においても記3②に記載した執務時間中に閲覧する。

E 質疑応答

設計図書等に対する質問がある場合には、記3③に記載した受付期間中に、契約検査課指定の「質疑書」に質問事項等を入力し、電子メールに添付して契約検査課宛メールアドレスまで送信すること。回答書は、記3③に記載した日から、川西市のポータルサイト上において閲覧する。ただし、質問の内容に入札参加者名を特定できる記載があるときは、当該質問に回答しない。

F 入札方法等

- (1) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に該当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に該当する金額を入札書に記載すること(落札者は、課税事業者であるか免税事業者であるかを申し出ること)。
- (2) 入札執行回数は、1回とする。
- (3) 電子入札システムに入札書が送信された後は、入札書の書換え、引換え、又は撤回することはできない。
- (4) 入札金額その他入力が必要な事項並びに入札参加者の電子署名及び当該電子署名に係る電子証明書が電子入札システムに所定の入札受付期間内に記録されていること。
- (5) 電子入札システムに記録されるべき事項が分明であること。
- (6) 電子入札に使用したICカードが、入札参加の申込みに使用した名義人のものであること。

G 落札候補者となるべき同価格の入札をした者が2者以上ある場合

電子入札システム上のくじ(以下「電子くじ」という。)によって落札候補者を決定することとし、電子くじによって落札候補者を決定する際に入力するくじ番号は、入札書において入札参加者が指定するものとする。この場合において、落札候補者となるべき同価格の入札をした者は、電子くじを辞退することはできない。

H 落札候補者の審査及び通知

- (1) 落札候補者のみに資格要件に係る審査の書類提出の通知を電話又は電子メール等により行う。
- (2) 落札候補者について資格要件の審査を行い、資格を有していると認められた者を落札者とする。
また、審査の結果、落札候補者が資格要件を満たさない場合は、その者の行った入札は無効とし、次の順位の落札候補者について資格要件の審査を行い、落札者が決定するまで順次行うものとする。
- (3) 落札候補者が資格要件の審査に必要な書類の提出を求められた場合は、公告に定める日時(記3⑦)までに契約検査課へ提出すること。資格要件の審査に必要な書類の提出が無い場合又は入札執行者の指示に応じないときは、資格要件を満たしていないものとし、無効とする。
- (4) 必要書類について
 - ・ 送信する資料の内容等(提出が必要な書類は、記2(3)のとおり)
 - ア 事業所の資格要件を満たす許可、登録証等の確認書類
公告の記2(1)で求める入札参加資格に関する事業所の資格要件を満たす許可、登録について、これが確認できる書面のPDFファイル
 - イ 同種業務実績調書(様式2)
同種業務に関する資格の有無を判断できる実績(契約書の写しや施工証明書等のPDFファイルのほか、業務の具体的な内容で求める条件を満たすことが分かる資料を添付すること。)
 - ウ 配置予定技術者届(様式3)
公告の記2(1)に掲げる配置予定技術者の資格の有無を判断できるよう資格・経歴等を記入するとともに、求める資格及び雇用関係が確認できる書類をPDFファイルで添付すること。

・ 資料の取り扱い等

- ア 資料の作成に係る費用は、申請者の負担とする。
- イ 提出された資料は、市において無断で使用することはできないものとする。
- ウ 提出された資料は、返却しない。
- エ 提出する資料に係るファイルの作成に使用するアプリケーションソフト及び作成したファイルを保存する形式(以下「ファイル形式」という。)は、次のとおりとする。ただし、ファイルを保存するときに損なわれる機能は使用しないものとする。

使用アプリケーション	保存するファイル形式
Microsoft Word	Word 2016形式以下
Microsoft Excel	Excel2016形式以下
PDFファイル	Acrobat11.0形式以下

オ 提出する資料に係るファイルを次に掲げる形式で作成するときは、ファイルの圧縮をすることができる。ただし、自己解凍方式は認めない。

- ①LZH形式 ②ZIP形式

カ ウイルスに感染したファイルの提出は認めない。

- (5) 落札候補者の資格要件の審査の結果、要件を満たさず落札者とし不在者には、その結果を理由を付して電子メール等により通知する。その通知を受けた者が理由について説明を求める場合には、通知日より3営業日以内に書面にその旨を記載し、契約検査課まで提出すること。

I 契約保証金等の種類

- (1) 落札者は、契約金額の10分の1以上の金額を保証する次に掲げる契約の保証のいずれかを提出すること。
- ① 契約保証金(現金)の納入
 - ② 契約保証金の額に相当する有価証券等の提出
 - ③ 金融機関が振り出し又は支払保証した小切手の提出
 - ④ 契約保証金にかわる金融機関等の保証書又は保証事業会社等の保証証書の提出
 - ⑤ 保険会社が交付する履行保証保険の保険証書等の提出
- (2) 過去2箇年度の間に、川西市上下水道局又は川西市において同種同規模業務の契約実績があり、誠実にこれを履行したことが審査のうえ確認できる場合は、契約保証金の納入等を免除する。

J 予定価格等

予定価格は、入札公告及び確認通知書に記載する。

K 積算内訳書

落札者は、詳細な業務費内訳明細書(落札金額と同額)を契約締結の日から7日以内に提出すること。

L 契約書作成の要否

否。市が定めた契約書による。落札者は契約書等を契約検査課窓口まで受け取りに来庁すること。

M 暴力団排除条例に基づく誓約書の提出

誓約書は、川西市暴力団排除に関する条例に基づき、誓約書の内容に同意の上、事前に徴取しているが、代表者、役員その他当該誓約書に記載した事項に変更が生じたときは、速やかに、誓約書を再提出してください。なお、誓約書は、川西市指定の様式とします。

N 入札の辞退

- (1) 入札参加者は、入札書提出締切日時前で、かつ入札書を送信するまでの間に限り、辞退届を送信して入札を辞退することができる。
- (2) 入札書提出締切日時までに入札書の送信がなく、辞退届の送信もない入札参加者については、入札書提出締切日時を経過したときをもって辞退届の送信があったものとみなす。

O 請負業者賠償責任保険

記2(1)「一般競争(指名競争)入札等参加申請書の入札参加資格」において「建設工事」とする場合、落札者は業務の施行に当たり、速やかに下記保険に加入するとともに、その証券の写しを遅滞なく提出すること。なお、下記条項は、最低条件であり、不測の事故に適切に対応できるよう、業務の規模、場所等を勘案して保険に加入すること。

- (1) 保険種別 請負業者賠償責任保険
- (2) 保険期間 業務期間中
- (3) 保険金額 身体賠償 1事故につき3億円以上、1名につき5千万円以上
財物賠償 1事故につき1千万円以上

P 無効の入札

入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札

Q その他

- (1) 入札参加者は、川西市契約規則及び川西市業務委託契約約款、運用基準及び兵庫県電子入札共同運営システム利用規約を熟読し、その内容を十分承知して参加すること。
- (2) 落札者は、記H(4)の資料に記載した配置予定の技術者を当該業務に配置すること。なお、病欠、死亡、退職等の極めて特別な事情であると市長が認める場合を除いて、当該配置予定技術者を変更することは認めない。
- (3) 契約締結後、業務の遂行にあたっては、業務従事者の確保及び適正な配置、賃金その他労働条件について関係法令を遵守するとともに、労働災害の防止に努めること。
- (4) 消費税率及び地方消費税率は、国の基準に従うこととする。

R 問い合わせ先

◆川西市総務部契約検査課

TEL:072-740-1143 (受付時間: 平日 9:00～12:00、12:45～17:00)

電子入札システムの問い合わせ先

◆兵庫県電子入札共同運営システムヘルプデスク

TEL:0120-310-084 (受付時間: 平日 9:00～12:00、13:00～17:00)